お知らせ版

2009

広報ひこね 7/15

4	「市政への意見・提言」集計結果をお知らせします	7	募集 市民体育センター秋期スポーツ教室受講生
6	井伊直弼と開国150年祭 募集 萩市訪問ツアー　ほか	10	消費生活相談窓口つうしん インターネットメールの詳細にご注意を

2009 彦根夏の陣

松原水泳場・新海浜水泳場開設

期間　7月25日㈯～8月16日㈰

彦根ゆかたまつり

「ノスタルジックな夏」をテーマに開催されるゆかたまつりは、屋台村、ステージライブなどのイベントが、城下町を再現した夢京橋キャッスルロードで行われます。浴衣で参加すると、豪華景品が当たる抽選会に参加できます。

日時　7月26日㈰　午後3時～同9時

※小雨決行。雨天のときは8月9日㈰

場所　夢京橋キャッスルロード

▶昨年の彦根大花火大会

彦根・北びわ湖大花火大会

夏の夜空を1万発の花火が彩ります。スターマインなど、打ち上げられる数々の花火を、湖面を渡る夜風にあたりながら、夢のひとときをお楽しみください。

日時　8月1日㈯　午後7時45分～同8時30分

※荒天のときは、8月4日㈫

場所　松原水泳場

彦根七夕まつり

色とりどりのカラフルな七夕飾りで、まちじゅうが彩られます。

期間　8月1日㈯～8日㈯

場所　中央・銀座・登り町グリーン通り・リバーサイド橋本通り　各商店街

ひこね万灯流し

彦根の万灯流しは、灯ろうに願いごとを書いて、そっと川面に流します。やみに浮かび上がる数多くの灯火は、とても幻想的です。

日時　8月6日㈭　午後6時～同9時

場所　芹川堤（芹橋～後三条橋間）

◀昨年の彦根ばやし総おどり大会

彦根ばやし総おどり大会

ご存知、見て楽しい、踊ってなお楽しい「彦根ばやし」にのせて踊り歩く、総おどり。

日時　8月8日㈯　午後5時～同9時

※小雨決行。雨天のときは中止。

場所　中央・銀座・登り町グリーン通り・リバーサイド橋本通り　各商店街

問い合わせ先　㈳彦根観光協会☎23-0001番、市観光振興課☎30-6120番、FAX22-1398番

広報ひこね　通巻第1205号（平成21年7月15日発行）

発行：彦根市　〒522-8501 滋賀県彦根市元町4番2号 ☎0749-22-1411㈹ FAX 0749-22-1398
編集：情報政策課　●1日・15日発行　彦根市ホームページ http://www.city.hikone.shiga.jp/

この「広報ひこね」は47,750部作成し、1部当たりの単価は7円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

連載企画 ー発見 彦根の文化財ー

彦根藩の足軽

足軽は「足軽く疾走する歩卒（歩兵）」のこと。戦国時代以降、戦の主力となった集団戦では重要な位置を占めました。

彦根藩では、足軽1、120人を、鉄砲を扱う「鉄砲組」と弓を扱う「弓組」に分け、さらに鉄砲50人組を1組、同40人組を5組、同30人組を25組、弓20人組を6組の合計37組に編成していました。

この足軽組を預かったのが、千石から三百石取の「物頭」です。彼らは、戦時には「足軽大将」として足軽組の指揮を取る立場にあり、平時においても訓練・組織化して実践に備えさせました。そのほか平時の足軽には、城内番や門番・辻番、普請方への出人（出向）など多様な業務がありました。

彦根藩の足軽は、慶長11年（1606）に設置された下組（中藪組）や善利組を始め、北組（切通組）、上組（大雲寺組）、中組などが、総体として江戸時代の早い段階に整えられました。足軽の住まいは、外堀の外側、つまり城下町のもっとも外側に、城下町を取り囲むように屋敷を連ねており、彦根城と城下町を守備する役割も担っていました。

これら足軽組の中で、もっとも規模の大きかったのが善利組でした。現在の芹橋一丁目・二丁目一帯に相応します。東西約750m、南北約300mを占め、幕末期には約700戸を数えました。現在、江戸時代の建物は1割に満たないまでに減少していますが、間口5間（約9m）、奥行10間（約18m）ほどの短冊形の敷地に、木戸門と目板瓦葺の塀に囲まれた小さいけれども、武家屋敷の体裁を整えた建物を確認することができます。

▶辻番所と江戸時代以来の狭い通り

主屋は切妻造りで、入口を入った土間の奥には、玄関・台所・納戸・座敷が田の字型に構成されていました。八畳の座敷には床を付設し、座敷の外には小さいながら庭のあるのが一般的でした。

屋敷の外を走る道は1間半（約2.7m）と狭く、要所に「どんつき」「くいちがい」など城下町に特有の備えが残り、辻の要所には「辻番所」があって通りを監視していました。現存する辻番所は1か所のみです。辻に向かって監視窓が二方に設けられ、今も辻をにらんでいます。

㊟教育委員会文化財課では、この辻番所と隣接する足軽屋敷を、今年度から文化財としての保存修理を行います。修理後は、地域のまちづくり拠点施設として活用していただく予定です。

問い合わせ先 ㊟教育委員会文化財課 ☎26-5833番、FAX26-5899番、Eメール：bunkazai@mx.hikone.ed.jp

文化財課からのお願い

㊟教育委員会文化財課では、城下町を写した古写真を探しています。お持ちの人は、㊟教育委員文化財課までご連絡ください。よろしくお願いします。

市民環境フォーラム

～環境のために私たちがしていること、できること～

太陽光発電、ハイブリッドカーや電気自動車、バイオ燃料にエコポイントなど、新しい言葉が日常の生活にあふれています。しかし、日々の暮らしが大きく変化するわけでもなく、私たちは環境のために何をしているのか、学校の友達や近所の人たちはどう考えているんだろう、そんな疑問について幅広い世代の人たちと意見交換し、家庭での取り組みなどについて、みんなで考えてみませんか。

日時 8月1日㈯ 午後2時～同5時
場所 ひこね燦ぱれす
内容
▼作文発表・表彰 市内の小中学校から選ばれた作文を表彰し、発表します。
作文テーマ『環境のために私たちがしていること、できること』
▼パネルトークなど 市民がパネルトークを繰り広げます。
定員 100人（先着順）
申込・問い合わせ ㊟生活環境課 ☎30-6116番、FAX27-0395番

今月の納税　固定資産税（第2期）　7月31日㈮までに納めましょう

PRINTED WITH SOY INK

「広報ひこね」は、環境に配慮し、再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。